

# とりごえ通信

国土交通省 東北地方整備局  
新庄河川事務所 鳥越出張所  
第67号  
令和2年6月発行



## 日頃の訓練で想定外を減らし、災害に備える！

国土交通省では、本格的な出水期に備えて様々な取り組みを実施しています。  
鳥越出張所における取り組みを紹介します。

### ホースブリッジ組立訓練

5月27日(水)、ホースブリッジの組立訓練を実施しました。  
ホースブリッジとは、排水ポンプ車のホースが道路を横断する際、  
通行の支障とならないようにする装置を言います。洪水時、最速  
で設置することができるよう、毎年訓練を実施しているものです。

実際は、大雨の中、真っ暗  
な中での作業になることも  
あります。



この下を、排水ポンプ車  
のホースが通ります。



洪水時、ホースブリッジを  
設置した時の様子



完成！

### 内水排除訓練

4月21日(火)、内水被害を想定した内水排除訓練を実施  
しました。訓練では、災害時に安全で迅速な行動がとれるよう、  
作業手順等を確認しました。



令和元年10月の  
台風19号の被災地  
宮城県でも大活躍したんだよ！



ポンプ車が新しくなったから、  
前と違うところがあるな！  
みんな、ちゃんと覚えてよ～

#### 内水被害とは？

最上川の水を外水(がいしい)と呼ぶのに対し、堤防で守られた内側の土地(人が住んでいる場所)に  
ある水を内水(ないすい)と呼びます。

大雨が降ると、側溝や排水路だけでは流しきれなくなる場合があります。また、支川と最上川の合流点で  
は、最上川の水位が上昇すると、最上川の水が支川に逆流してしまいます。このように、内水の水はけが悪  
化し、内水が氾濫して建物や土地・道路が水に浸かってしまうことを「内水被害」と言います。



## 洪水対応演習

5月15日(金)、本格的な出水期を前に大規模な出水・堤防決壊等の重大災害を想定した「洪水対応演習」を実施しました。



## 出水時等状況把握講習会

5月22日(金)、出水や地震発生時に、堤防などの施設やその周辺に異常がないか、迅速に状況が把握できるよう講習会を行いました。



状況把握員が堤防などの施設に異常がないか確認し、情報を送信



システムの操作方法を確認



出張所内の情報整理員が、現場から届いた情報を整理

## 合同樋管点検

4月15日(水)、合同樋管点検を行いました。これは、樋管に不具合はないか、各樋管の水位観測員と新庄河川事務所が合同で点検を行うものです。点検の結果、操作の支障となる不具合は発見されませんでした。

### 樋管とは？



堤防の中に設けられたコンクリートの水路のことです。平常時は、宅地や田畑からの水を最上川に流し、洪水時は、最上川の水が逆流しないようにゲートを閉め、宅地や田畑を浸水から守るための施設です。



## 堤防の刈草 6月中旬から提供開始

鳥越出張所では、堤防の損傷がないか確認するため、毎年除草作業を行っています。その際に出た刈草を、地域の方々に無償でお譲りする取り組みを行っています。最上小国川の白山堤防・富田堤防の刈草について、6月中旬からお渡しできます。ご希望の方は、鳥越出張所までお問い合わせください。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、お越しの際はマスクを着用願います。

### 問い合わせ先

担当：鳥越出張所 藤田・高橋  
電話番号：0233-22-6038  
受付時間：平日9時00分～16時30分



国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所 鳥越出張所  
〒996-0002 新庄市金沢字中村1495-13  
TEL:0233-22-6038 FAX:0233-22-0083  
新庄河川事務所HP:<http://www.thr.mlit.go.jp/shinjou/>  
携帯・スマートフォンから簡単にご覧いただけます。→  
ご意見・ご質問などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

